

令和7年度 学校評価アンケートのまとめ

令和7年11月に『学校評価アンケート』を実施しました際には、ご協力ありがとうございました。

保護者アンケートの回収率は、100%でした。

この度、保護者の皆様から頂いた回答を集計し、次のとおり取りまとめました。ご確認ください。

本校では、今後も生徒の学校生活をより良くするために、保護者や地域の皆様と連携し取り組んでいきたいと考えております。

岡山県立倉敷琴浦高等支援学校

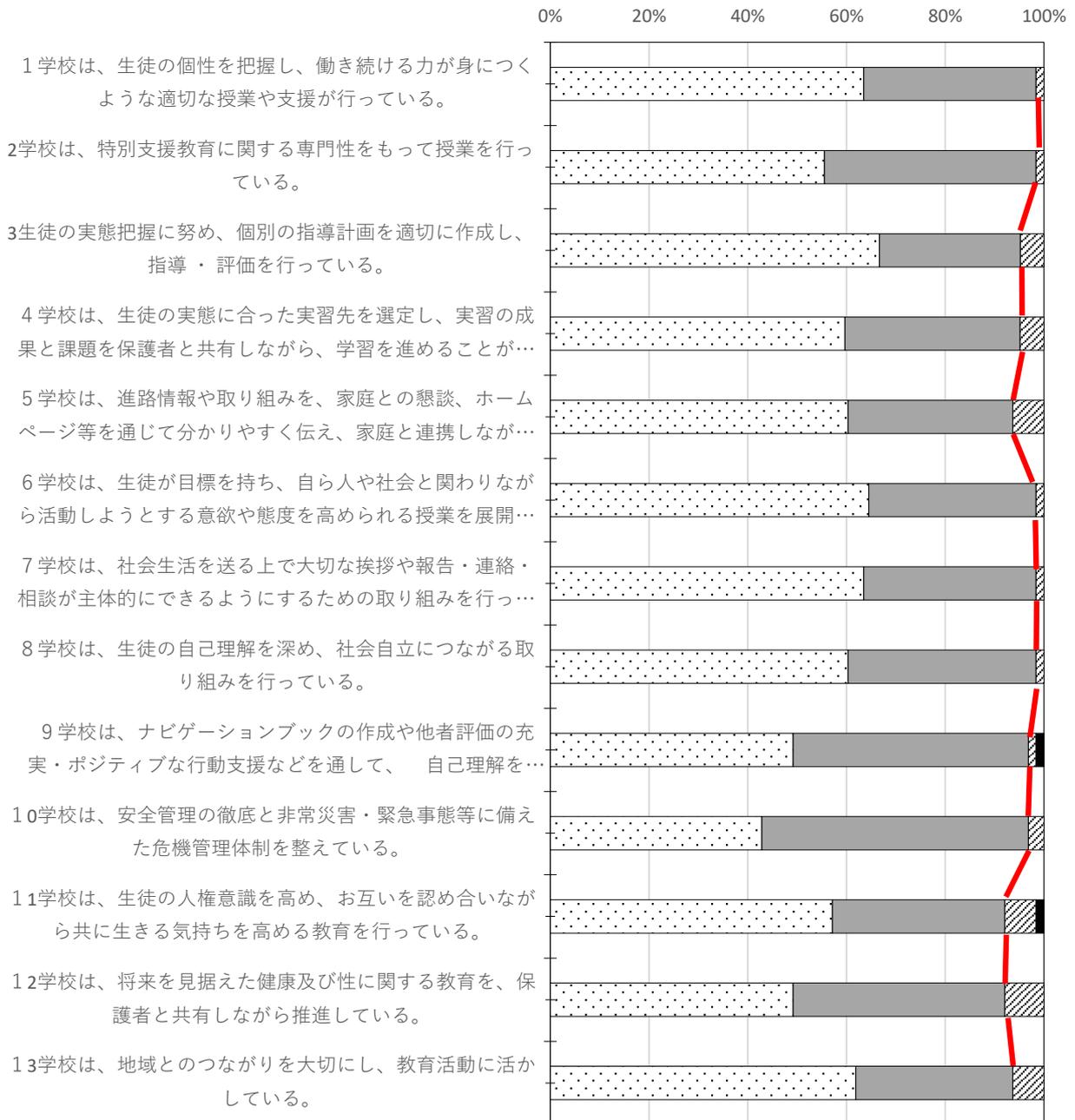
令和7年度 学校評価アンケート結果【全保護者】

回収率(回収数63/全員数63) 100%

A:よく当てはまる B:当てはまる C:あまり当てはまらない D:まったく当てはまらない

		A	B	C	D	回答数	無回答	肯定的(A+B)	消極的(C+D)
1	1学校は、生徒の個性を把握し、働き続ける力が身につくような適切な授業や支援が行っている。	40	22	1	0	63	0	98%	2%
2	2学校は、特別支援教育に関する専門性をもって授業を行っている。	35	27	1	0	63	0	98%	2%
3	3生徒の実態把握に努め、個別の指導計画を適切に作成し、指導・評価を行っている。	42	18	3	0	63	0	95%	5%
4	4学校は、生徒の実態に合った実習先を選定し、実習の成果と課題を保護者と共有しながら、学習を進めることができている。	37	22	3	0	62	1	95%	5%
5	5学校は、進路情報や取り組みを、家庭との懇談、ホームページ等を通じて分かりやすく伝え、家庭と連携しながら、進路実現に取り組んでいる。	38	21	4	0	63	0	94%	6%
6	6学校は、生徒が目標を持ち、自ら人や社会と関わりながら活動しようとする意欲や態度を高められる授業を展開している。	40	21	1	0	62	1	98%	2%
7	7学校は、社会生活を送る上で大切な挨拶や報告・連絡・相談が主体的にできるようにするための取り組みを行っている。	40	22	1	0	63	0	98%	2%
8	8学校は、生徒の自己理解を深め、社会自立につながる取り組みを行っている。	38	24	1	0	63	0	98%	2%
9	9学校は、ナビゲーションブックの作成や他者評価の充実・ポジティブな行動支援などを通して、自己理解を深める取り組みを進めている。	31	30	1	1	63	0	97%	3%
10	10学校は、安全管理の徹底と非常災害・緊急事態等に備えた危機管理体制を整えている。	27	34	2	0	63	0	97%	3%
11	11学校は、生徒の人権意識を高め、お互いを認め合いながら共に生きる気持ちを高める教育を行っている。	36	22	4	1	63	0	92%	8%
12	12学校は、将来を見据えた健康及び性に関する教育を、保護者と共有しながら推進している。	31	27	5	0	63	0	92%	8%
13	13学校は、地域とのつながりを大切にし、教育活動に活かしている。	39	20	4	0	63	0	94%	6%

令和7年度 学校評価アンケート結果【全保護者】

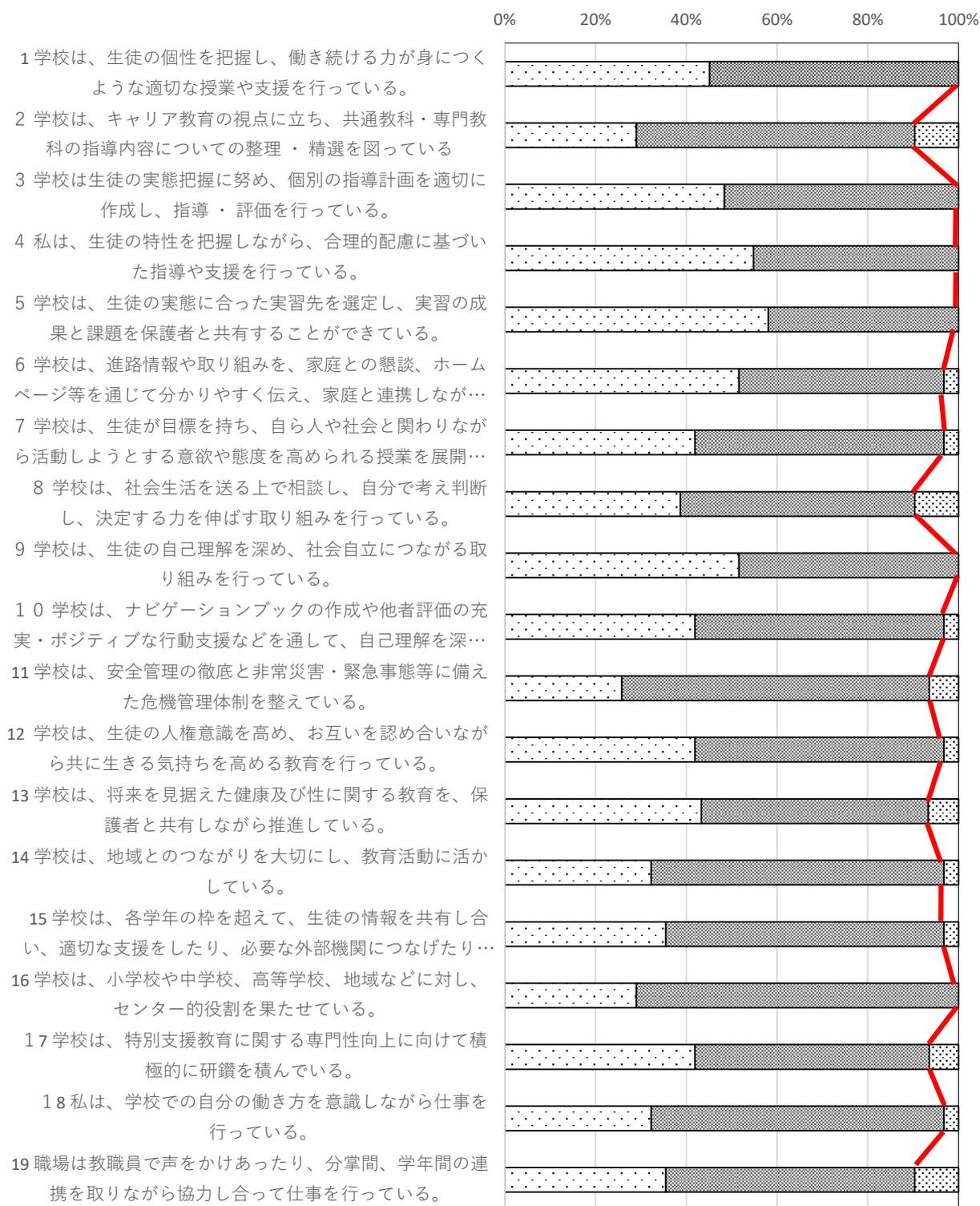


令和7年度 学校評価アンケート結果【教職員】 回収率(回収数31/全員数31) 100%

A:よく当てはまる B:当てはまる C:あまり当てはまらない D:まったく当てはまらない

	A	B	C	D	回答数	無回答	肯定的(A+B)	消極的(C+D)
1 学校は、生徒の個性を把握し、働き続ける力が身につくような適切な授業や支援を行っている。	14	17	0	0	31	0	100%	0%
2 学校は、キャリア教育の視点に立ち、共通教科・専門教科の指導内容についての整理・精選を図っている	9	19	3	0	31	0	90%	10%
3 学校は生徒の実態把握に努め、個別の指導計画を適切に作成し、指導・評価を行っている。	15	16	0	0	31	0	100%	0%
4 私は、生徒の特性を把握しながら、合理的配慮に基づいた指導や支援を行っている。	17	14	0	0	31	0	100%	0%
5 学校は、生徒の実態に合った実習先を選定し、実習の結果と課題を保護者と共有することができている。	18	13	0	0	31	0	100%	0%
6 学校は、進路情報や取り組みを、家庭との懇談、ホームページ等を通じて分かりやすく伝え、家庭と連携しながら、進路実現に取り組んでいる。	16	14	1	0	31	0	97%	3%
7 学校は、生徒が目標を持ち、自ら人や社会と関わりながら活動しようとする意欲や態度を高められる授業を展開している。	13	17	1	0	31	0	97%	3%
8 学校は、社会生活を送る上で相談し、自分で考え判断し、決定する力を伸ばす取り組みを行っている。	12	16	3	0	31	0	90%	10%
9 学校は、生徒の自己理解を深め、社会自立につながる取り組みを行っている。	16	15	0	0	31	0	100%	0%
10 学校は、ナビゲーションブックの作成や他者評価の充実・ポジティブな行動支援などを通して、自己理解を深める取り組みを進めている。	13	17	1	0	31	0	97%	3%
11 学校は、安全管理の徹底と非常災害・緊急事態等に備えた危機管理体制を整えている。	8	21	2	0	31	0	94%	6%
12 学校は、生徒の人権意識を高め、お互いを認め合いながら共に生きる気持ちを高める教育を行っている。	13	17	1	0	31	0	97%	3%
13 学校は、将来を見据えた健康及び性に関する教育を、保護者と共有しながら推進している。	13	15	2	0	30	1	93%	7%
14 学校は、地域とのつながりを大切にし、教育活動に活かしている。	10	20	1	0	31	0	97%	3%
15 学校は、各学年の枠を超えて、生徒の情報を共有し合い、適切な支援をしたり、必要な外部機関につなげたりすることができている。	11	19	1	0	31	0	97%	3%
16 学校は、小学校や中学校、高等学校、地域などに対し、センター的役割を果たせている。	9	22	0	0	31	0	100%	0%
17 学校は、特別支援教育に関する専門性向上に向けて積極的に研鑽を積んでいる。	13	16	2	0	31	0	94%	6%
18 私は、学校での自分の働き方を意識しながら仕事を行っている。	10	20	1	0	31	0	97%	3%
19 職場は教職員で声をかけあったり、分掌間、学年間の連携を取りながら協力し合って仕事を行っている。	11	17	3	0	31	0	90%	10%

令和7年度 学校評価アンケート結果【教職員】



□ A：よく当てはまる ■ B：当てはまる ▨ C：あまり当てはまらない ■ D：まったく当てはまらない

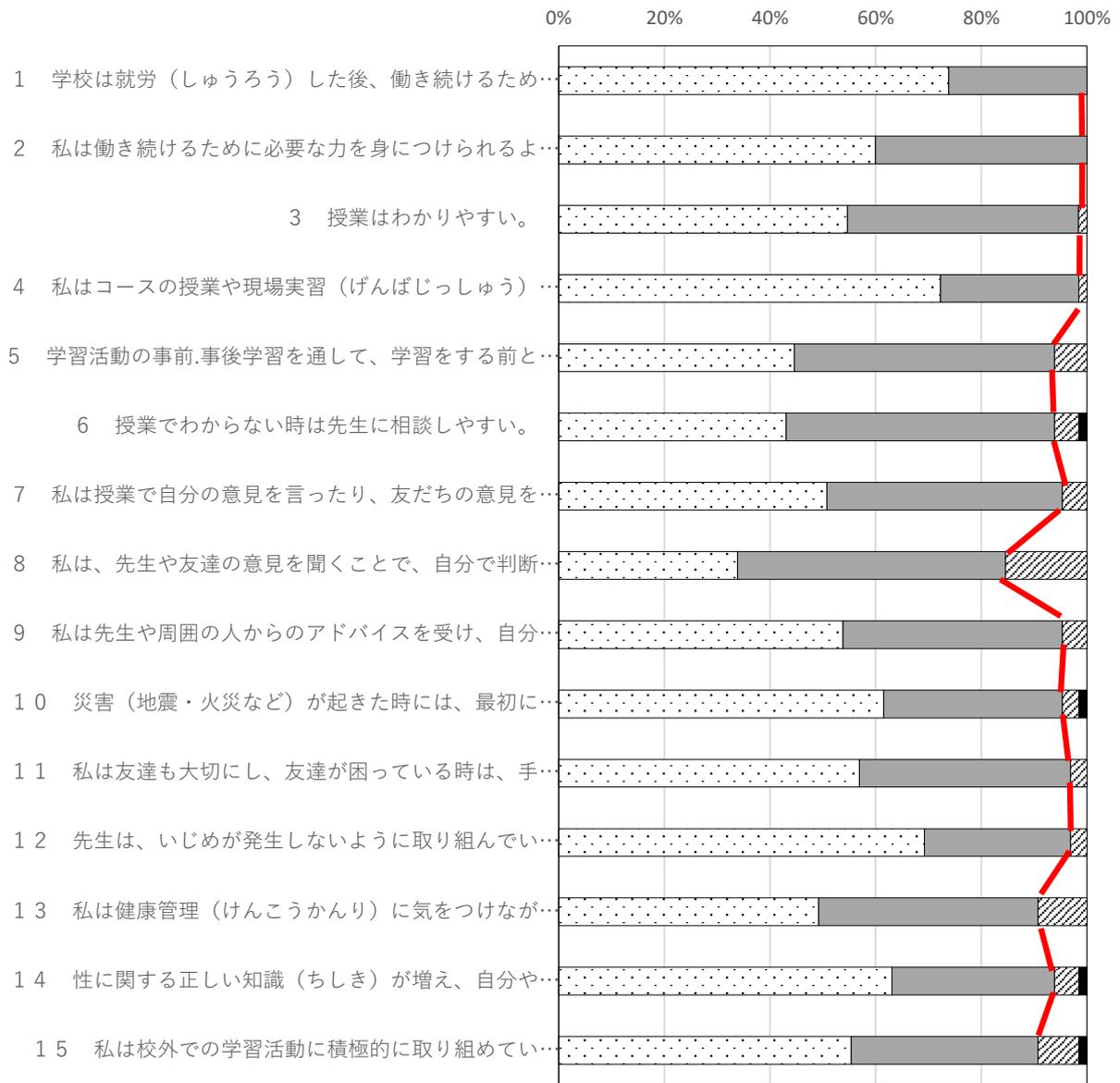
令和7年度(後期)学校生活アンケート結果【全生徒】

回収率(回収数65/全員数65) 100%

A:よく当てはまる B:当てはまる C:あまり当てはまらない D:まったく当てはまらない

		A	B	C	D	回答 数	無 回答	肯定的 (A+B)	消極的 (C+D)
1	1 学校は就労(しゅうろう)した後、働き続けるために大切な授業行っている。	48	17	0	0	65	0	100%	0%
2	2 私は働き続けるために必要な力を身につけられるように授業に取り組んでいる。	39	26	0	0	65	0	100%	0%
3	3 授業はわかりやすい。	35	28	1	0	64	1	98%	2%
4	4 私はコースの授業や現場実習(げんばじっしゅう)に行くことで、成長できている。	47	17	1	0	65	0	98%	2%
5	5 学習活動の事前、事後学習を通して、学習をする前と比べると、積極的に人や社会とかかわることができている。	29	32	4	0	65	0	94%	6%
6	6 授業でわからない時は先生に相談しやすい。	28	33	3	1	65	0	94%	6%
7	7 私は授業で自分の意見を言ったり、友だちの意見をきいたりすることができている。	33	29	3	0	65	0	95%	5%
8	8 私は、先生や友達の意見を聞くことで、自分で判断し、決定することが増えてきている。	22	33	10	0	65	0	85%	15%
9	9 私は先生や周囲の人からのアドバイスを受け、自分の得意なことや苦手なことについての理解が深まっている。	35	27	3	0	65	0	95%	5%
10	10 災害(地震・火災など)が起きた時には、最初にどのようにすればよいかわかる。	40	22	2	1	65	0	95%	5%
11	11 私は友達も大切にし、友達が困っている時は、手助けをしている。	37	26	2	0	65	0	97%	3%
12	12 先生は、いじめが発生しないように取り組んでいる。	45	18	2	0	65	0	97%	3%
13	13 私は健康管理(けんこうかんり)に気をつけながら生活することができている。	32	27	6	0	65	0	91%	9%
14	14 性に関する正しい知識(ちしき)が増え、自分や周囲の人を大切にすることができている。	41	20	3	1	65	0	94%	6%
15	15 私は校外での学習活動に積極的に取り組んでいる。(現場実習、交流学习、ボランティア活動など)	36	23	5	1	65	0	91%	9%

令和7年度 学校生活アンケート結果【全生徒】



□ A：よく当てはまる ■ B：当てはまる ▨ C：あまり当てはまらない ■ D：まったく当てはまらない